

紅葉の利尻島、リンドウの礼文島で地元の方と交流！

旅行代金 2018年9月27日 発 135,000 円 (羽田空港以外の発着ご希望の方はご相談ください)

2人部屋追加料金 9,000 円

定員 20名 (最低実施人員10名) 添乗員同行 申込み締切 2018年9月6日(木)

※定員になり次第、締め切らせていただきます。

日次	月 日	曜	都 市	現 地 時 刻	交通機関	摘 要 〈宿泊地〉	食事
①	9月27日	木	東京・羽田空港発 稚内空港着 稚内空港発 稚内港発 利尻・鴛泊港着 ホテル着	午前 午後 夕刻	航空機 路線バス フェリー	空路、東京・羽田空港より直行便で北海道・稚内へ (羽田空港：午前9時半頃集合予定) 空港より、稚内港へ 港付近で各自昼食休憩 フェリーにて利尻島へ(約1時間40分) 着後、ホテルへ ★夕食は旬の海鮮料理を予定 〈利尻島内泊〉	朝× 昼× 夕○
②	9月28日	金	ホテル発 ホテル着	午前 午後 夕刻	専用車	〈利尻島内一周〉 * 姫沼(澄み切った湖面に利尻富士を鏡のように映す沼) * オタトマリ沼(南裾野にある周囲約1kmの沼) * 仙法志御崎公園(島の最南端、太鼓に出来た奇岩が並ぶ) * 人面岩、寝熊の岩(車窓) * 利尻発電所(外観) (利尻島は再生可能エネルギーによる自立型の電力供給を行っています) 〈甘露泉水・旧道ハイキングコース〉 北麓キャンプ場までは、車で送迎します。 北麓キャンプ場～(15分)～日本名水100選に選ばれた「甘露泉水」 「甘露泉水」～旧道ハイキングコースを歩きます(80～100分) 難易度：初級/緩い下りの土の道/距離約2.5km/高低差約200m ★夕食は旬の海鮮料理を予定 夕食後：〈地元の方のお話〉 〈利尻島内泊〉	朝○ 昼弁 夕○
③	9月29日	土	ホテル発 鴛泊港発 礼文・香深港着 ホテル着	午前 午後 夕刻	フェリー	フェリーで子山植物の島・礼文島へ(所要約40分) ◆昼食(ウニ丼) ※天候によりウニが入荷できない場合は、海鮮丼になります。 〈桃岩歩道散策〉 約2時間 ※桃岩登山口から展望台周辺まで散策します(約2km、約2時間) 礼文島ならではのさまざまな高山植物が見られます。 天気が良ければ利尻富士の眺望も。 ★夕食(山や海の幸をふんだんに使用した手づくり料理) 〈礼文島内泊〉	朝○ 昼○ 夕○
④	9月30日	日	ホテル発 香深港発 稚内港着 稚内空港着 発 東京・羽田空港着	午前 午後 夕刻	フェリー 専用車 航空機	フェリーで稚内へ(約1時間55分) 〈宗谷岬見学〉 * 稚内公園(天気がよければサハリンも望めます) * ノシャップ岬(最北端の宗谷岬と対峙する岬) * 日本最北の宗谷岬 ◆昼食は、名物・塩ラーメンをお楽しみ下さい 空路、直行便を利用し、東京・羽田空港へ お疲れ様でした。(17時半頃、羽田空港到着予定)	朝○ 昼○ 夕×

朝＝朝食付、昼＝昼食付、夕＝夕食付、機＝機内食、弁＝弁当、×＝自由食

ツアーの特色

- ◇ 稚内直行便を利用し、利尻島・礼文島それぞれをゆっくり楽しむ旅
- ◇ 紅葉とリンドウ、最北端の島のこの時期ならではの自然を満喫！
- ◇ 利尻島で土地や自然について地元の方にお話しを聞きます
- ◇ 新鮮なウニや蟹など北の海の幸をお楽しみいただけます

利用航空会社

全日本空輸 (ANA)

利用ホテル

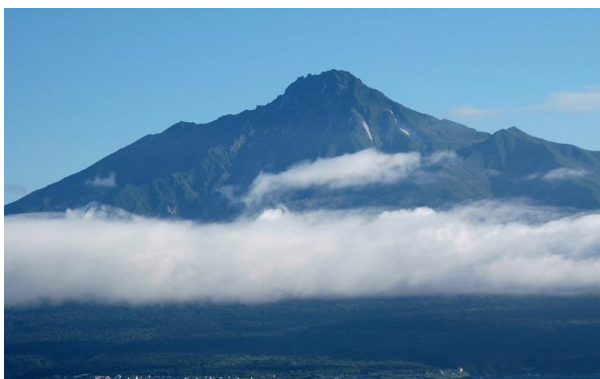
都市名	ホテル名(★クラス)
利尻島	ホテル あや瀬
礼文島	ネイチャーインほな心
または同等クラスのホテル	

旅行代金に含まれるもの

- 国内航空料金 (エコノミークラス)
- 旅程表に明示したバス・列車・船等の料金・宿泊料金・食事料金
- 航空機による手荷物運搬料金
- 旅程表に明示した見学地のガイド料、入場料、添乗員同行費用

旅行代金に含まれないもの

- 超過手荷物料金
- クリーニング代、電報・電話代、心づけ、追加飲食等の個人的性質の諸費用
- 2人部屋追加料金 9,000円/3泊
- 集合・解散地までの交通費・宿泊費
- 傷害、疾病等に関する医療費、任意の旅行傷害保険料



利尻富士



新鮮な海の幸



オタマリ沼



人気者のアザラシたち